

# 適性テストの結果から見る 2018年度新入社員の特徴と育成ポイント

慎重に空気を読み、出る杭になりたがらない。安定的なキャリアと私生活重視。

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）は企業が求める特性や能力を持つ人材を短時間で簡単に見極められる適性テスト「3Eテスト（<https://jinji-test.en-japan.com/>）」を2018年度の新卒採用で受検した学生から、500名を抽出。2018年度新入社員の特徴や過去からの変化、育成ポイントをまとめました。以下、概要をご報告します。

## 2018年度の新入社員 特徴

### 性格特性：慎重に空気を読み、出る杭になりたがらない

SNS上でのコミュニケーションが主流となり、年代や属性の違う人と対面で話す機会が希薄な2018年新人世代。気心が知れた仲間内での交流は得意なものの、相手をよく知り関係性が築けるまで、自ら進んで発信することは苦手なタイプが多い。出る杭になりたがらず、場の空気を慎重に読み、調和を保つことに長けている。多くの社員が集まる研修や打合せの場では、会の円滑な進行を重んじるあまり、意思表示やリアクションを控えがち。一方で、事実や根拠をもとに納得して行動に移したい特徴から、質問・疑問を大量に書き留め、後日問い合わせに来ることが多い。意思表示が少ないため、物事への理解度や関心度が、周囲は読み取れない可能性が高い。

### 仕事へのスタンス：安定したキャリアを望み、私生活を重んじる

安定的なキャリア形成を第一に考え、将来を見据えたスキルアップ習得に燃えるタイプが多い。プライベートな時間をなによりも大切に、仕事はほどほどに取り組む傾向がある。自身の担当業務やミッションを実直に全うするものの、膨大な業務量や重役を任せられるとストレスに感じやすい。管理職や経営層へのキャリアアップには関心が薄いことが特徴。人との競争を好まず、他者との比較や順位づけされることに抵抗感を覚えやすい。

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、松田

<https://corp.en-japan.com/>

**エン・ジャパン株式会社**

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-6590 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com



## テスト結果の変化（2015年と2018年）

### 性格特性

低下—「主体性」「外向性」

### 仕事へのスタンス

上昇—「安定指向」「私生活重視」

低下—「行動性」「競争性」「野心性」「仕事の負荷量に対するストレス耐性」  
「アントレプレナー」「チャレンジャー」

※アントレプレナーとは、自らの力で障害を乗り越え、何か新しいものを創り出すキャリアタイプ指向性

## 2018年度の新入社員 育成ポイント

### （1）コンディションを把握し、自主的な報連相を促す。

「協調性」の高さから、周囲と同じ目的意識を持って取り組むことを好み、和を重んじる。組織への貢献意欲が高い一方で、周りから遅れを取ることや未熟な自分が足を引っ張ることを恐れがち。「主体性」「外向性」「評価・評判のストレス耐性」の低さから、悩みや困りごとを自ら相談できずに抱え込む傾向がある。上司や指導役の社員は、新人のコンディションを把握する時間を、日々意図的に作ることが重要。自主的に報連相ができるようになってきたら、苦手を克服しはじめた兆候。行動の変化を承認・賞賛し続けることで、次第に自ら率先してアクションできるようになる。

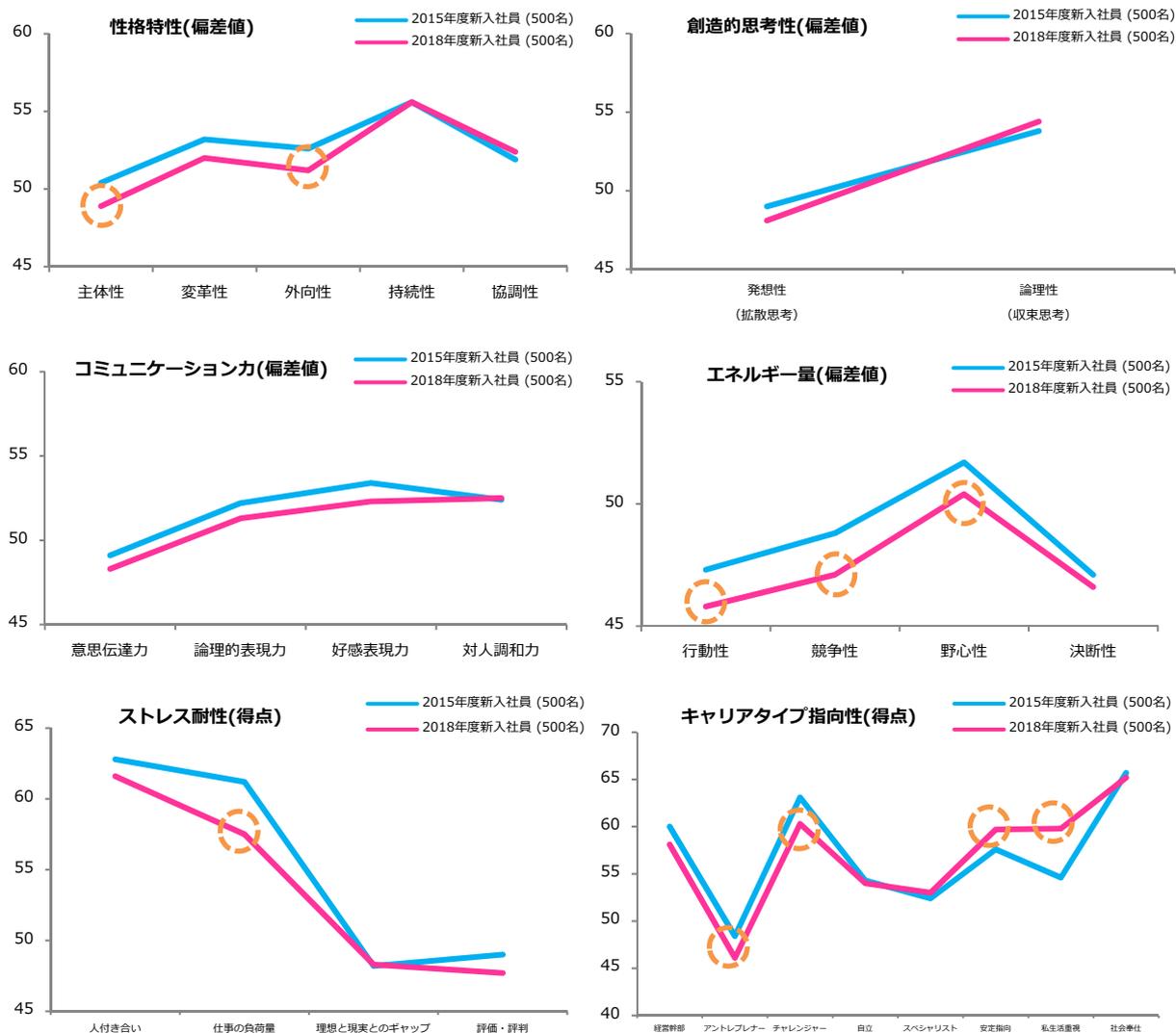
### （2）理不尽さを排除し、具体的な目標設定の提示を。

「論理性」の高さから、逆算思考が得意で効率的で生産性の高い仕事の進め方を好む。一方で、成果が出るイメージが持てない目標設定には、士気が下がり、取り組みが鈍くなる。理不尽で曖昧な指示は避け、定量的かつ具体的なゴールを提示すると良い。最短距離で達成するための行動計画を一緒に立てることがポイント。上司や指導役は、新人と一緒に進捗を振り返って、日々の成長実感をもたせることが肝要。目標達成の意欲もさらに芽生える。

### （3）将来のキャリアプランと重ね、新たなミッションを任せる。

「安定志向」の高さから、長期的で安定したキャリア形成への意欲が高い。一方で「野心性」「アントレプレナー」「チャレンジャー」の低さから、重要なミッションや未経験の業務へ挑むことには消極的。背景の説明がないまま、次々と難易度の高い目標を課すことは避けるべき。目標設定の場では、将来のキャリアプランを丁寧に聞くことが重要。新たな業務への挑戦やマネジメント経験の積み重ねが、本人がなりたい姿の実現に繋がることを、短期・中期・長期それぞれの目線で伝えると良い。

知能+性格・価値観テスト「3Eテスト」2018年度新入社員受検結果詳細



※○で囲まれた箇所は、有意差がある項目です。

<調査概要>

実施時期：2015年度／2014年4月～12月、2018年度／2017年4月～12月  
 対象：新卒採用で「3Eテスト」導入企業の選考受検学生のうち、下記サンプルを抽出  
 2015年度／2015年3月卒業予定の500名、2018年度／2018年3月卒業予定の500名  
 検査方法：知能+性格・価値観テスト「3Eテスト」(<https://jinji-test.en-japan.com/>)

「3Eテスト」

過去5年間の累計導入社数6,300社、115万人以上が受検した、  
 短い検査時間で「求められる人財」を発見し、見極められるテストです。

このタイプを指導・育成する時のポイントや、「3E-IP」テストにご興味がある方は広報までお問い合わせください。

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、松田 <https://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー  
 TEL：03-3342-6590 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com